

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年6月20日

事業所名 こぼんはうすくら 草加八潮教室

保護者等数(児童数) 2 回収数 2 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1件				・発兌と放デイで活動の場が分けられているので十分保たれていると感じる	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	2件					
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2件					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1件			1件	・見学の時に清潔だと感じた	・面談時に教室を見学していただき、不明点を減らしていきます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2件				・保護者と十分に面談したうえで支援計画が作成されていると思う	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2件					
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2件					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2件				・活動内容が日替わりで組まれている為、同じ曜日を利用していても飽きがない。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1件	1件			・幼稚園と併用して利用している為、とくに必要と感じていない。	
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2件				・いつも分かりやすく、丁寧に教えてくれる。	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2件				・送迎の際にその日の活動内容と支援の担い目的などの説明があり、連絡帳には行った支援に対してのフィードバックがある。その為、支援内容がこちら側にも充分伝わる。	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか			1件	1件	・今のところはないが(私の知る限り)今後機会があれば参加したい。	・職員の知識向上に努めています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2件					
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2件				・困ったことを相談すると、親身になって傾聴してくれる。子どもだけでなく、親にも寄り添ってくれる。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1件		1件	・今のところはないが(私の知る限り)今後機会があれば参加した。	・今後は機会を設けることを検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2件					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2件					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2件					
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	2件				・SNSでは個人が特定されないように配慮されている。		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1件			1件		・保護者様向けにも書面化を行い、説明をしていきたいと考えています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1件			1件		・保護者様向けにも書面化を行い、説明をしていきたいと考えています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	2件				子どもに明日はこぼんだよと伝えるとニコッとしてこぼんと返してくれます。利用初日からいきなりもなく、毎回笑顔で帰ってきます。	
	23	事業所の支援に満足しているか	2件				先生のお話や連絡帳のやり取りから子どもの特性をよく理解して丁寧に関わって下さっていることが分かり、安心して通うことができている。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 6月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 草加八潮教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9件			
	2 職員の配置数は適切であるか	7件	1件		常に採用を行っており、面接などを進めている
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7件	1件	お子さまの特性や目線に合わせて環境を整えている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8件			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	1件	6件	情報を漏らさないように伝達を工夫し続ける。	個別支援計画をもとに計画・実行を行っているが、チェックと改善があいまいになってしまっていることがあるので、全員で共有し広く職員が参加できるようにする。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2件	5件		2022年7月開所の為、今後行っていく。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6件	1件	本部SVのアドバイスを活かすなどの努力を行っている。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5件	3件		基礎研修は行っているが、応用なども取り入れ、職員のスキルアップを目指す。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件			
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	1件		定められた期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件		アセスメントを元に一人ひとりに合った計画を作成し、個別支援計画を立てている。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件		より一層、計画内容の周知徹底を行い一貫した支援をしていく。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件		定期的に職員で話し合い、集団と個別の視点からプログラムを組んでいる。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件		生徒・先生・曜日などに偏りがないよう工夫している。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成している	7件		一人ひとりの特性を考慮し、個別に行う支援と集団での生活を考慮して立案している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件		朝に情報共有を行い、職員間で確認しながら1日をスタートさせている。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5件		より一層、全職員が情報を共有できるように、ベストな方法を考え続ける。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件		その日の様子を書面に記入し、誰でも見返しができるようにしている。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件				
関係機関や保護者	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7件			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件	3件		
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				医療的ケア児の受け入れは実施していない。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				医療的ケア児の受け入れは実施していない。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	3件		ご要望に応じて関係先へ情報共有をしている。

保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	1件		ご要望に応じて就学先の小学校へ情報共有をしていく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5件	2件		連携をしながらお子様の課題に応じて、助言をいただく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3件	5件	外出先での交流はあるので、計画的に取り入れるように活動計画を考える	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	6件	1件	協議会には参加しているので、広く職員で情報共有を行うようにしていく。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件		連絡帳を始め、LINEや送迎時に保護者とコミュニケーションを図るよう努めている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2件	5件		職員のペアレント・トレーニングのスキル向上を目指し、支援ができるように体制を整えていく。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	1件	契約時に丁寧に伝えているが、保護者様から質問等があった場合は随時答えている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件		紙面にて説明を行い、意見や質問に対応している。随時ニーズをくみ取って計画に反映していく。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	6件		まだ望まれている方は少ないのが現状だが、今後の可能性を検討していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件			
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件		インスタを定期的に更新し活動の様子を伝えている。プログラム等で事前に行事を伝えている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7件			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	6件		今後はより地域とも連携し、交流を図っていく。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5件	2件		広く職員や保護者様に周知していく。
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7件			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6件	1件		契約時にアセスメント等で確認しているため、職員にも共有をしていく。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5件	2件		該当している児童はいないが、今後の可能性を踏まえて検討する。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	1件	細かいことでも紙面にして残すようにしているので、情報共有の徹底を図る。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	1件		本部研修はしっかり行っているが、さらに広く職員に周知し、徹底していく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7件			該当している児童はいないが、今後の可能性を踏まえて検討する。